# ほんだ!ま

渋工図書館だより 令和6年度 第3号

みなさん、こんにちは。朝や夕方になると肌寒く感じる季節となりましたが、体調はいかがでしょうか。 もうすぐ読書週間(10/27~11/9)がはじまりますね。新しい本が入りましたので、よろしければ読んでください。

## 読書週間のはじまりについて

戦後まもない1947年(昭和22年)、「読書の力によって、 平和な文化国家を創ろう」と、公共図書館、出版社、販売 会社、書店が、力を合わせてはじめたのが「読書週間」です。 「読書週間」は、なぜこの期間になったのでしょうか?

関係団体のWebサイトによると「第1回の「読書週間」は11月17日から23日。これは11月16日から1週間にわたって開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものです。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。「一週間では惜しい」との声を受け、現在の10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)となったのは、第2回から」だそうです。

http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/dokusyo/dokusyosozai.h tm(公益社団法人 読書推進運動協議会HPより 2024.10.21)

今年の「読書週間」が、みなさんの読書への関心や読書 の習慣化につながるきっかけとなりましたら幸いです。

# 図書館利用について

- ◇開館時間:8:45~17:00%臨時休館等あります
- ◇貸出可能な資料の種類

禁帯出以外の図書・音楽 CD・最新号以外の雑誌

◇貸出点数·期間

1人3点まで・2週間 ※雑誌は1日

◇貸出返却方法

#### 【貸出】

①借りたい資料をカウンターに持参 ②「学年・学科・出席番号・氏名」を伝える

### 【返却】

貸出期限内に資料をカウンターへ持参 (休館中は廊下にある返却ボックスを利用)

> 貸出期限を過ぎている本は、 返却をお願いします

# 図書委員が POP を制作しました

北毛地区の図書委員会は、毎年度、研修を通じて 交流を行っています。今年度は、図書委員がおすす めしたい本の POP を制作するという研修を行いま した。

初めは、本への思いを自分の言葉で表現することや、文章やイラストの構成を考えることに慣れていなくて、苦戦している様子が見られましたが、校正等を重ねるうちに、その生徒らしい作品になりました。図書委員のみなさん、部活等で忙しい中、お疲れさまでした。









# 読書週間イベントを行います

10月28日(月)~11月8日(金)

- ◇地区図書委員研修会で作成した POP の展示 図書委員が作成した POP を展示します。
- ◇雑誌のリユース

リユースとは再利用のことです。 保存期間が過ぎた雑誌を差し上げます。



お時間がありましたら 図書館に来ていただけますと、 嬉しいです